

ピンキリ & 醸し出す(かもしだす)

皆さん、こんにちは。今日も私が10月にやった私のコース「ライティング・チャレンジ」での生徒さんの作文について話したいと思います。

私はこのライティングチャレンジでも、また私のプライベートレッスンでも、更には、私のPatreonのポッドキャストクラブでも、「あなたが最近学んだ新しい日本語の言葉・フレーズを紹介してください」ということをよく聞きます。ね、トピックとして話します。このトピックで私の生徒さん二人が教えてくれた言葉、最近この生徒さん二人が学んだ言葉を紹介したいと思います。

一つは「ピンキリ」、「ピンキリ」、皆さん聞いたことがありますか。それではまず生徒さんの作文を読みしたいと思います。行きますよ。

私はこの間「ピンキリ」という「ピンからキリまで」を略した言葉を知りました。友達と一緒に梅酒について話していて、友達が「梅酒の値段はピンキリだ」と言いました。私は初めてその言葉を聞いたので、「ピンキリ」というのは、何だろうと思いました。「ピンキリ」とは、状況によって意味は異なりますが、値段の場合は、値段がとても高いものから安いものまでであることを意味しています。

また、別の例を挙げると、ある商品の品質は最上級のものから最低のものまで、という意味もあります。さらに、「色々」という意味で使われることもあるそうです。この言葉は会話で使ったことがないので、自然に使えるかどうかわかりませんが、これから挑戦してみようと思っています。この普通の日本語、つまり、教科書に紹介されていない言葉やフレーズを少しずつ使えるようにしていきたいと思っています。

という作文でした。この生徒さんは今東京に住んでいるんですね。おそらく「梅酒の値段はピンキリだ」と言ったのは日本人のお友達なんでしょうね。うん、そうです、このような表現は教科書で勉強することはできません。「ピンキリ」、いい表現ですね。ね、そうなんです。値段の高いものから安いものまで色々ある。質が素晴らしいものから悪いものまで色々あるっていう時に使える表現です。

え、そして、もう一人の生徒さんは「醸し出す」、「醸し出す」という表現を学んだそうです。これはとても美しい表現だと思うんですね。では、作文を読んでみたいと思います。行きますよ。

昨日は「福袋」というショートストーリーを読んだときに、たくさんの新しい言葉に出会いました。例えば、「醸し出す」という言葉が気に入りました。「醸し出す」という意味は、辞書によると「ある気分や感じなどを作り出す」という意味を持っています。例えば、「最近買ったドレスはレトロな雰囲気醸し出す」という風に使えると思います。

はい、いい表現を勉強しましたね。これはなかなか、会話では使えないかもしれないけれども、そのような、なんか、ある独特な感じを生み出す、作り出す、これが醸し出している。

皆さん、皆さんも最近なにか新しい日本語の言葉やフレーズを勉強しましたよね。ぜひね、私に話してください。紹介してください。このように面白い表現であれば、ポッドキャストで取りあげてみたいと思っています。それでは、今日は以上です。